

令和5年度(2023) 出雲市水道事業会計予算の概要

1. 予算の概要

出雲市水道事業は、「出雲市水道事業ビジョン」に基づいた計画的な施設の更新や耐震化の取組を推進しています。

令和5年度予算の収益的収入では、他会計繰入金、長期前受金戻入の減により、前年度に対して約1,400万円の減を見込んでいます。

収益的支出では、燃料費調整額の高騰による動力費の増及び減価償却費、企業債償還利息の減等により、前年度に対して約1億2,700万円の増としています。

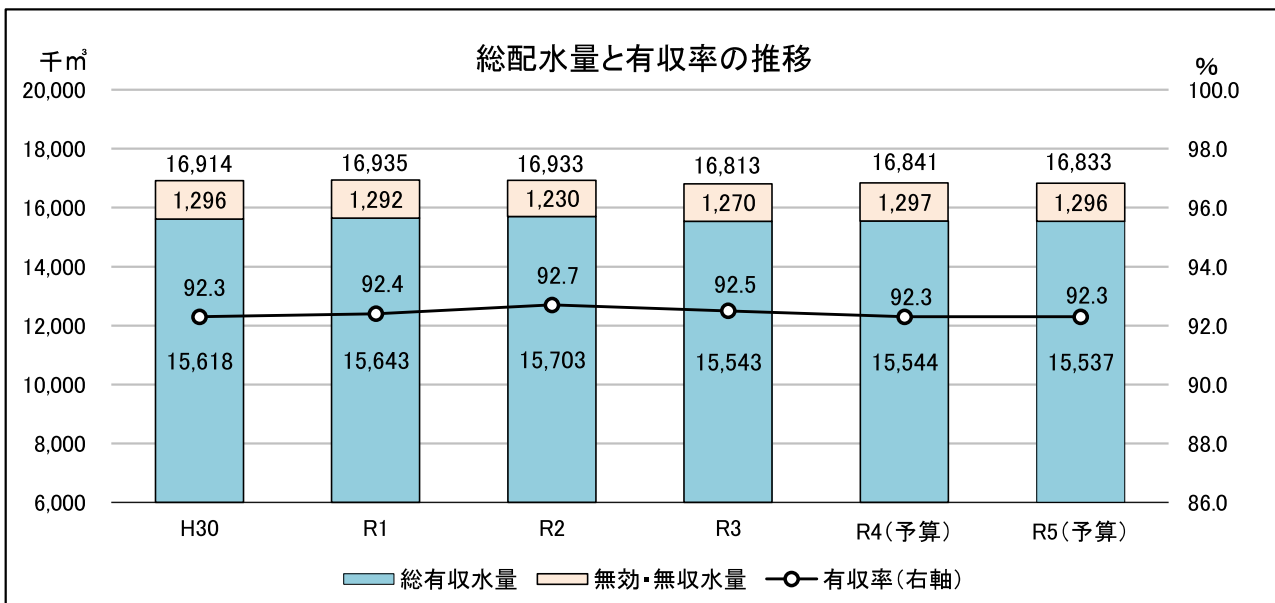
資本的収支では、管路等の更新や耐震性の向上に引き続き取り組むとともに、安定した水源確保のため、新規水源(来原系)の開発や出雲・平田地域の水運用に係る連絡施設の整備を進めます。

2. 業務量

区 分	令和5年度予算	令和4年度予算	増 減	令和3年度決算
給 水 戸 数 (戸)	57,500	56,500	1,000	56,992
給 水 人 口 (人)	142,100	142,700	△ 600	142,605
総 配 水 量 (千 m^3)	16,833	16,841	△ 8	16,813
総 有 収 水 量 (千 m^3)	15,537	15,544	△ 7	15,543
有 収 率 (%)	92.3	92.3	0.0	92.5

給水戸数は、分譲地等の給水申請状況から、前年度より増加すると見込んでいます。また、給水人口は、市の人口動態をふまえ前年度より減少すると見込んでいます。

総配水量及び総有収水量は、近年の実績から前年度より若干減少すると見込み、有収率は、近年の実績から前年度と同程度と見込んでいます。



3. 収益的収入及び支出 (給水事業経営のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 予算(税込)	令和5年度 予算(税抜)	令和4年度 予算(税抜)	増 減	令和3年度 決算(税抜)
水道事業収益	3,651,700	3,362,000	3,375,500	△ 13,500	3,580,274
営業収益	3,135,800	2,853,400	2,845,000	8,400	3,010,172
水道料金	3,060,200	2,782,000	2,775,000	7,000	2,778,770
受託工事収益	0	0	0	0	168,064
その他営業収益	75,600	71,400	70,000	1,400	63,338
営業外収益	515,700	508,400	530,300	△ 21,900	570,036
加入金	75,680	68,800	68,800	0	62,950
他会計繰入金	49,718	49,718	61,956	△ 12,238	75,378
その他営業外収益	390,302	389,882	399,544	△ 9,662	431,708
うち長期前受金戻入	378,300	378,300	388,020	△ 9,720	409,406
特別利益	200	200	200	0	66
水道事業費用	3,465,700	3,258,000	3,131,500	126,500	3,251,521
営業費用	3,157,800	3,045,100	2,907,900	137,200	3,019,207
職員給与費	307,420	307,200	299,300	7,900	283,916
動力費	383,200	348,300	214,400	133,900	205,870
減価償却費	1,511,000	1,511,000	1,556,000	△ 45,000	1,556,807
資産減耗費	90,000	90,000	75,800	14,200	54,601
受託工事費	0	0	0	0	183,893
その他営業費用	866,180	788,600	762,400	26,200	734,120
営業外費用	297,300	202,300	213,000	△ 10,700	230,398
支払利息	146,300	146,300	157,043	△ 10,743	173,344
その他営業外費用	151,000	56,000	55,957	43	57,054
特別損失	600	600	600	0	1,916
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0
営業利益		△ 191,700	△ 62,900	△ 128,800	△ 9,035
純利益		104,000	244,000	△ 140,000	328,753

令和5年度の純利益は、他会計繰入金、長期前受金戻入の減と、動力費の増及び減価償却費、企業債償還利息の減等により、前年度より140,000千円減の104,000千円と見込んでいます。

【収入】

- 水道料金は、小口径(13mm～25mm)の使用水量の減、中口径(30mm～75mm)の使用水量の増等を見込み、27億8,200万円を計上
- その他営業収益は、下水道事業からの徴収委託負担金、旧簡易水道事業不用施設撤去関連負担金、設計審査手数料、原因者負担金等
- 加入金は、前年度並みを見込み6,880万円を計上
- 他会計繰入金は、統合簡易水道事業企業債償還利息及び児童手当に係る一般会計繰入金
- その他営業外収益は長期前受金戻入、施設分担金、預金利息等

【支出】

- 職員給与費は、上下水道事業管理者、一般職32人及び会計年度任用職員3人の人件費
- その他営業費用は、薬品費、修繕費、委託料、受水費等
- 支払利息は、企業債償還利息(うち統合簡易水道事業分54,483千円)
- その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)

4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 予算(税込)	令和4年度 予算(税込)	増 減	令和3年度 決算(税込)
資本的収入	1,063,000	894,000	169,000	927,324
企業債	500,000	300,000	200,000	300,000
国庫支出金	0	0	0	18,780
工事負担金	150,441	128,363	22,078	162,690
他会計負担金	7,000	15,650	△ 8,650	14,025
他会計繰入金	405,559	449,987	△ 44,428	431,829
資本的支出	2,767,000	2,708,000	59,000	2,488,479
建設改良費	1,889,600	1,840,520	49,080	1,655,432
拡張事業	583,400	221,000	362,400	355,526
改良事業	1,306,200	1,619,520	△ 313,320	1,299,906
企業債償還金	876,400	866,480	9,920	833,047
予備費	1,000	1,000	0	0
収支不足額	△ 1,704,000	△ 1,814,000	110,000	△ 1,561,155

【収入】

- 企業債は、管路更新に係る事業等を対象に5億円借入
- 工事負担金は、支障移転工事に係る移設負担金
- 他会計負担金は、消火栓の新設や設置替えの工事に係る負担金
- 他会計繰入金は、統合簡易水道事業元金償還金及び児童手当等に係る一般会計繰入金

【支出】

- 拡張事業は、来原系水源開発整備事業、出雲・平田地域連絡施設整備事業、新向山系配水本管整備事業(配水本管二条化)等
- 改良事業は、灘分第3水源施設更新事業、出雲・平田地域連絡施設整備事業等
- 企業債償還金は、企業債の元金償還金(うち統合簡易水道事業分440,501千円)

[主要建設事業一覧]

○ 拡張事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
来原系水源開発整備事業	4,536	物件調査、不動産鑑定業務
出雲・平田地域連絡施設整備事業	77,143	出雲・平田地域連絡管詳細設計業務 県立大学付近配水管布設工事 φ200 L=1,016m(R4年度～R5年度)
新向山系配水本管整備事業 (配水本管二条化)	386,870	配水本管設計業務 国道9号姫原西交差点～消防本部北交差点 配水本管布設工事φ600 L=617m(R4年度～R5年度)

○ 改良事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
灘分第3水源施設更新事業	119,130	取水施設更新工事 電気設備(R4年度～R5年度) 取水埋渠φ900 L=67m(R5年度～R6年度)
出雲・平田地域連絡施設整備事業	69,333	県用水受水施設機械・電気・計装設備工事 県立大学付近配水管布設替工事 φ200 L=292m
基幹管路耐震化事業	32,197	灘分系送・配水管詳細設計業務 灘分第3水源導水管布設替工事 φ300 L=170m
管路更新事業	723,872	管路更新設計業務 2件、支障移転関連設計業務 3件 管路更新工事 9件、支障移転関連工事 30件

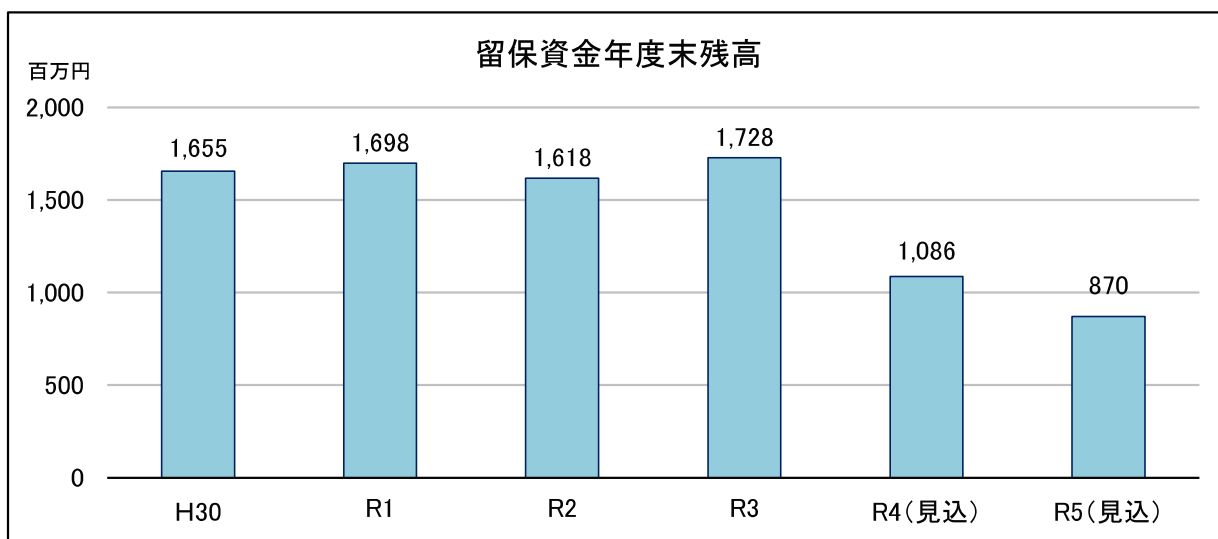
5. 補てん財源(留保資金)

(単位:千円)

財源内訳	令和4年度末見込額	令和5年度中増加額	令和5年度中減少額	補てん額	令和5年度末見込額
減債積立金	364	0	0	0	364
建設改良積立金	962,336	167,600	0	318,482	811,454
損益勘定留保資金	0	1,278,700	0	1,278,700	0
消費税資本的収支調整額	0	106,818	0	106,818	0
当年度純利益	167,600	104,000	167,600	0	104,000
合計	1,130,300	1,657,118	167,600	1,704,000	915,818
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	44,298				46,146
留保資金残高	1,086,002				869,672

令和4年度末の留保資金残高は、前年度からの繰越事業を含む建設事業の財源不足への補てんを行った結果、約10億8,600万円になると見込んでいます。

令和5年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和5年度末には約8億7,000万円になると見込んでいます。



令和5年度 出雲市水道事業 主要事業箇所図

【斐川央道水道企業団の給水区域は除く】

